

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長: 高橋柚樹
メディア委員会担当:
吉田俊哉・佐々木文弥・藤原 悟

探究WEEK 2021冬 『専北で私しか知らない「専門知識」で授業する』 ～ひとりひとりの15分授業にチャレンジ～

12月20日(月)～24日(金) 4日間
4人～5人がチームとなり
それぞれが助けあい
1人15分の授業を全員が実践



◇スケジュール

▼12月20日(月)
「アカデミックDAY」
校長、副校長を含む全教員が授業する「字こが染し」と感じる授業を42コマ

▼12月21日(火)
「授業教材づくりの①」
専門分野、学びたいこと軸

▼12月22日(水)
「授業教材づくりの②&リハ―サル」授業を深める」

▼12月23日(木)
「授業チャレンジデー」
一人あたり15分の授業を実践

▼12月24日(金)
「授業の改善&動画作成&ふりかえり」

◇探究WEEKで大切にしたいこと

▼「自律」と「自立」
自分で自分の行動をコントロールする。自分から一歩踏み出す

▼「多様性」
ちがうこと、ちがう意見を大切に

▼「質より量」
よい答えを探すのではなく、たくさんアイディアをだす

▼専北で自分しか知らない「専門知識」～それを字こが染しと深めることは地域や世界にとってどんな意味があるか(誰を幸せにするか)～その専門的知識の未来はどうなるか

▼受講者(聴く側)に、自分が探究したいことが「すぐの意味がある」「未来に可能性がある」「おもいしろい」と感じ、興味をもってもらえればOK



専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長: 高橋柚樹
メディア委員会担当:
吉田俊哉・佐々木文弥・藤原 悟

様々な立場から見守り更生を支援する「更生保護ボランティア」の活動に協力を!



2021年(令和3年)12月23日(木) 校長室



◇来校者

北上地区保護司会会長

齋藤 康 様

北上地区保護司会

事務局長 伊藤 幸子 様

北上市 まちづくり部

地域づくり課 生活安全係

係長 及川 研 様



「社会を明るくする運動」のはじまりについて
(法務省のHPより)

◆銀座フェア

昭和24年7月1日、更生保護制度の新しいスタートである「犯罪者予防更生法」が施行されました。戦後の荒廃した中であって、かねてから街にあふれた子供たちの将来を危惧していた東京・銀座の商店街の有志が、この法律の思想に共鳴し同年7月13日から1週間にかけて、自発的に「犯罪者予防更生法実施記念フェア(銀座フェア)」を開催しました。

◆シンボルマーク「幸福へしあわせ」の黄色い羽根
「幸福(しあわせ)」の黄色い羽根は、長崎地区保護司会が考案したもので、第81回の本運動から「黄色い羽根」を運動のシンボルマークとして全国で活用しているものです。第85回運動から「幸福(しあわせ)」の黄色い羽根とあわせて、より一層の普及を図って、黄色い羽根は身近な「社会を明るくする運動」強調月間中や犯罪対策関係会議の際にも活用していただきます。

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長: 高橋柚樹
メディア委員会担当
吉田俊哉・佐々木文弥・藤原 悟

国内・国外

2021(令和3)年の10大ニュース

校内

[専大北上ニュース選定]

【海外】

- ① 新型コロナ、世界の死者500万人超
- ② 米アフガン撤収、タリバン政権発足
- ③ 米大統領にバイデン氏就任
- ④ ミャンマーでクーデター
- ⑤ 二刀流大谷、満票でMVP
- ⑥ 国際課税見直しで歴史的合意
- ⑦ 米中、続く緊張関係
- ⑧ COP26でグラスゴー合意
- ⑨ 独メルケル首相が引退
- ⑩ ゴルフ・マスターズで松山優勝

【国内】

- ① 東京五輪・パラ、1年延期で開催
- ② コロナ長期化、進むワクチン接種
- ③ 菅首相1年で退陣、後継は岸田氏
- ④ 衆院選で自民絶対安定多数
- ⑤ 熱海市で土石流、死者・不明27人
- ⑥ 眞子さん結婚、NYで新生活
- ⑦ 真鍋淑郎さんにノーベル物理学賞
- ⑧ 将棋の藤井聡太が最年少四冠
- ⑨ 温室ガス、46%削減の新目標
- ⑩ みずほ銀でシステム障害相次ぐ

【校内】

- ① 10月8日さくらホール大ホールで創立70周年記念式典行われる
 - ② 岩手朝日テレビ70周年記念特別番組11/20と12/27の2回放送される
 - ③ 北信越インターハイ出場(体操・男子サッカー・卓球)
 - ④ 第53回生徒会誌表彰「北風」最優秀賞に輝く
 - ⑤ 第100回サッカー選手権大会優勝(2年ぶり2度目の優勝)(第100回選手権全国大会出場)
 - ⑥ 第30回全日本高校女子選手権大会出場(6年連続6度目の全国大会出場)
 - ⑦ コロナ禍でもクラスマッチ無事開催される
 - ⑧ 2年連続修学旅行なくなる
 - ⑨ 第49回マーチング全国大会「銀賞」受賞
 - ⑩ 第2回マルシェ(体験型販売実習)成功裡に終わる
- ※ パルコホームとパートナーシップ協定結ぶ
 ※ 2号館全教室に冷暖房設置される
 ※ 新校舎(基本設計模型)北上市役所・図書館リボン橋に展示
 ※ 12月に探究ウィーク実施
 ※ 第1校舎運営実習設計ワークショップ29名の生徒参加し行われる
 ※ 女子制服にスラックス導入される
 ◆ 校内十大ニュースは、メディア委員会アンケートを配布し、回収し集計した結果をまとめたものです



専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
 TEL 0197-63-2341
<http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp>

メディア委員長: 高橋柚樹
 メディア委員会担当
 吉田俊哉・佐々木文弥・藤原 悟

第49回マーチングバンド全国大会 さいたま市のさいたまスーパーアリーナで開催 専修大学北上高等学校吹奏楽部中編成で「銀賞」獲得



高岡孝之理事長さんから出場祝金と講評をいただきました。



高等学校の部・中編成			
HM-14	中国	創志学園高等学校マーチングバンド部	銀
HM-15	関東	茨城県立大洗高等学校マーチングバンド「BLUE-HAWKS」	金
HM-16	沖縄	沖縄県立西原高等学校マーチングバンド	金
HM-17	九州	福岡大学附属大濠高等学校吹奏楽部	金
HM-18	北海道	駒澤大学附属苫小牧高等学校吹奏楽局「Shelties」	銀
HM-19	東北	専修大学北上高等学校吹奏楽部	銀
HM-20	九州	大牟田高等学校吹奏楽部	銀
HM-21	東海	岐阜県立岐阜商業高等学校吹奏楽部	金

12月12日(日)第49回マーチングバンド全国大会が、さいたまスーパーアリーナで開催され、専修大学北上高等学校吹奏楽部が中編成で銀賞を獲得。本校は2年ぶりの14度目の出場です。

h e
w i
n t
e r
c o
l o
r s
o f

「Winter」の曲に合わせて、厳寒の先にクリスマスや新年の幸せや楽しさを感じ、子どもや赤黒緑などの色彩、小物や旗を用いて華やかに表現しました。

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長: 高橋柚樹
メディア委員会担当
吉田俊哉・佐々木文弥・藤原 悟

バルコホームを展開する日盛ハウジング(盛岡)と専修大学北上高等学校がパートナーシップ協定締結

生徒の夢と一緒に応援する『ドリームサポーター』応援プロジェクト 所有バス貸し出し・試合や練習の遠征費を支援し生徒の夢全力アシスト



12月10日(土)本校会議室で、専修大学北上高等学校と盛岡市の住宅メーカー、日盛ハウジング(バルコホーム・杉沢淳代表取締役社長)とパートナーシップ協定を結びました。
専修大学北上高等学校は、男子サッカー部、女子サッカー部、卓球部の活動にかかる諸費用の援助や地域活動への支援などを通じ、地域活性化を目指します。
高等学校の部活動と企業が年間を通じてパートナーシップを結ぶのは早稲田内



では初。
創立70周年を迎えた節目に合わせ、令和4年には新校舎の建設に着手するほか、専修大学北上高等学校を活動拠点に据えて総合型地域スポーツクラブ「S+きたかみ」の設立も計画。
いずれも専修大学北上高等学校と地域が一体となった活動を重視しており、今回の協定では地域振興を目的とした活動を共同で企画実施することが盛り込まれている。
日盛ハウジング(バルコホーム)側から試合や練習のための遠征費を支援していただいたり、所有バスの貸し出しも行われる。専修大学北上高等学校の選手は試合などで、バルコホームと印刷されたユニフォームを着用する。
杉沢淳代表取締役社長さんから「家庭の経済的負担を少しでも和らげ、地元企業として未来ある子どもたちとタイアップできる環境をつくり連携の輪の広がりを期待する」と挨拶をいただき、阿部伸枝長からは「次世代の夢と一緒に応援する『ドリームサポーター』になってもらい、スポーツを契機に地域活性化につなげていってほしい」と挨拶がありました。

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長: 高橋柚樹
メディア委員会担当
吉田俊哉・佐々木文弥・藤原 悟

全国大会出場の男子サッカー部と女子サッカー部へ
12/7(火) ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社から120本寄贈される
スポーツウォーター72本と富士山麓のおいしい天然水48本

おいしい「！」がある
POCKA SAPPORO



富山山麓の天然水
ポッカサッポロフード&
ビバレッジ株式会社
富山営業本部
東北支社
主任 原聖 登様

富山山の麓で採水された「バナジウム」を含むナチュラルミネラルウォーター。軟水なので、手軽にのどの湿きを潤したいときに最適で、富士山麓の恵みを感じることができる。

【原材料】水(鉱泉水)
寄贈者
ポッカサッポロフード&
ビバレッジ株式会社
富山営業本部
東北支社
主任 原聖 登様



3種のミネラルと3種のビタミン配合でハイポトニック設計に仕上げた、低カロリーのスポーツドリンクなので、ゴクゴク飲むことが出来、汗をかいたカラダにお薦め。
【原材料】果糖ぶどう糖液糖(国内製造)、海藻エキス、食塩/クエン酸、クエン酸Na、クエン酸K、乳酸Ca、塩化Mg、甘味料(アセスルファムK、スクラロース)、香料、ナイアシン、V・B1、V・B6



専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長: 高橋柚樹
メディア委員会担当
吉田俊哉・佐々木文弥・藤原 悟

「第71回社会を明るくする運動」に賛同し、1日保護司として広報活動に参加し地域住民に広く周知させ啓発活動に貢献した事が評価され齋藤康北上地区保護司会長から専修大学北上高等学校へ感謝状が贈呈される



12月6日(月)校長室で贈呈式が行われました

7月28日(水)本校の熊野拓也さん(普3年)〈青森県・階上中出身〉、後藤根華さん(商3年)〈東陵中出身〉に高橋敏彦北上市長より1日保護司の委嘱状が交付されました。
その後ラジオFM「E&Bエフエム」に出演(北上ケーブルテレビ)では収録を行いました(8月2日(月)・5日(日)まで放映)。また、広報車に乗り、マイクを通して地域住民に広く周知させ「第71回社会を明るくする運動」を市民に呼びかけ、啓発活動に大きく貢献しました。この事が評価され、12月6日(月)齋藤康北上地区保護司会長から阿部伸校長に感謝状が贈呈されました。



保護司信条
私たち保護司は、社会奉仕の精神を持って
「公平と誠実を旨として、過ごに陥った人たちの更生に尽くします。」
「明るく社会を築くため、すべての人々と手を携え、犯罪や非行の予防に努めます。」
常に研鑽に励み、人格
観の向上に努めます。



専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長: 高橋柚樹
メディア委員会担当
吉田俊哉・佐々木文弥・藤原 悟



男女サッカー部に対し12/2(木)会議室で
全国大会出場記念贈呈式行われる
JA全農いわて(寄付金・岩手県産豚肉1頭分)
JAいわて花巻(寄付金・北上産ひとめぼれ120kg)



女子サッカー部
佐藤徳信 監督

男子サッカー部
小原昭弘 監督

阿部 伸 校長

JAいわて花巻
伊藤清孝 代表理事組合長

JA全農いわて
林 伸彦 副本部長



女子サッカー部
及川純奈 主将

男子サッカー部
吉武皇雅 主将

全国大会に出場する専修大学北上高等学校の男女各サッカー部を激励しようと12月2日(木) JAグループから県産食材などが贈呈されました。
贈呈式ではJA全農いわてとJAいわて花巻から男女それぞれのサッカー部に純豚肉1頭分・50kg、ひとめぼれ120kgと激励金と共に贈られました。
男子サッカー部・吉武皇雅主将「専北らしいパスサッカーをして目標の全国制覇を達成できるようにがんばりたい」
女子サッカー部・及川純奈主将「全国大会では自分たちがやりたいサッカーを發揮して全国ベスト4を必ず達成したい」と全国大会での活躍を改めて誓いました。
男子サッカー部は12月29日(水)奈良県代表の奈良育英高校と対戦。女子サッカー部は12月4日に対戦相手が決まります。



専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
<http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp>

メディア委員長: 高橋柚樹
メディア委員会担当:
吉田俊哉・佐々木文弥・藤原 悟



男女サッカー部に対し12/2(木)会議室で
全国大会出場記念贈呈式行われる
JA全農いわて(寄付金・岩手県産豚肉1頭分)
JAいわて花巻(寄付金・北上産ひとめぼれ120kg)



専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
<http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp>

メディア委員長: 高橋柚樹
メディア委員会担当
吉田俊哉・佐々木文弥・藤原 悟

専修大学・石巻専修大学 専修大学北上福祉教育専門学校 12月1日(水)保護者説明会開催される



石巻専修大学



専修大学 神田キャンパス



専修大学生田キャンパス



専修大学北上福祉教育専門学校

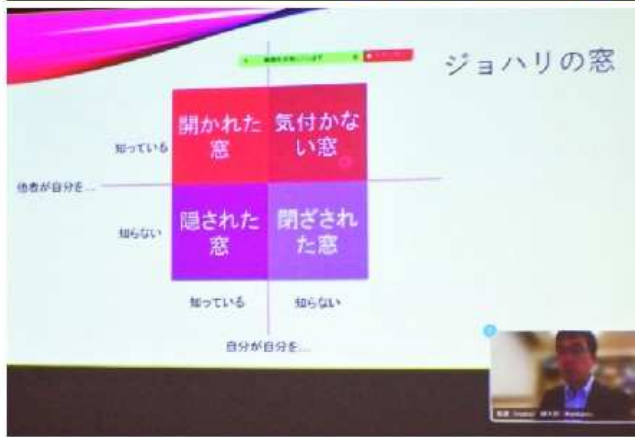


専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
In 0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長: 高橋柚樹
メディア委員会担当:
吉田俊哉・佐々木文弥・藤原 悟

高大接続研究事業特別講義「総合科目」12月1日(水) 石巻専修大学 経営学部 経営学科 稲葉健太郎助教 「『良いチーム』って何だろう？」



令和3年度高大連携事業「総合科目」の第13回目、経営学部経営学科の稲葉健太郎助教によるリモート授業が行われました。

「『良いチーム』って何だろう？」というテーマで、チームの定義や理想的な姿などを様々な立場の視点からお話しいただきました。

まず初めにチームという組織についてのお話でした。組織にはコミュニケーション、貢献意欲モチベーション、共通目的のスローガンの3つの要素が含まれており、これら3つの要素をいかにチーム全体で



有することができるとは、良いチームを作る上で重要であるということでした。

次にプロとしてのチームとはどのようなお話で、元プロ野球選手のイチローさん、トヨタ自動車社長の豊田さんの対談番組を見ながらお話しいただきました。プロ野球選手のように個人成績を意識せず、得点しない集団において、チームのために全員が持ち、共有し続けることが難しい。そのため経営者や責任者が、チーム内の個人が「自分のために」仕事ができる環境を作ることが必要であるということでした。



きました。チームのためにというモチベーションを持ち、相手の立場に立ったコミュニケーションを取りながら共通目的を実現するために行動する。その過程において自分の知らない自分を知ることもできるというシナジー(相乗効果)が生まれることを高個人が成長し、結果的に集団としても

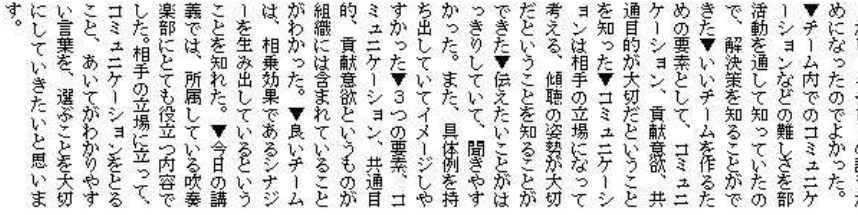


大きく成長できるのが良いチームであるという話をとお話しいただきました。以下は受講生々の感想です。

▼今まで何気なくチームと言ってきたが、深く考えさせられる内容だった▼良いチームを作るための要素を知ることができたので良かった▼自分の考えたことと無関係で物事を考え、



自分が物事を見る際の視点が広がった▼コミュニケーションの大切さ改めて知ることができた。伝え方も大事だし受け取る側も大事だと気付いた▼簡単なゲームがあったり穴あきの資料が用意されていた▼良いチームを知ることができた▼チームでは貢献意欲共通目的が大切だということを知ることができた▼失敗は怖いものですが、失敗からチームのため



るが考えられることが大切だと分かりました▼自分の入る学科学部の講義を受けることができてよかったです。

▼アイスブレイクの時に実際に相乗効果を体感することが出来た▼良いチームを作るために必要なことを知れた▼今まで行ってきた部活で必要だったことや今後大学や企業で必要とするチームワークの作り方を学べた。

▼チームを作る上でどのようなチームが良いのかわかったし、イチローの話もためになったのでよかった。

▼チーム内でのコミュニケーションなどの難しさを部活動を通して知っていたので、解決策を知ることでできた▼良いチームを作るための要素として、コミュニケーションは相手の立場に立って考える、傾聴の姿勢が大切だということを知ることができた▼伝えたいことははっきりして、聞きやすかった。また、具体例を持ち出したことでイメージがやすくなった▼3つの要素、コミュニケーション、共通目的、貢献意欲というものが組織には含まれていることがわかった。▼良いチームは、相乗効果であるシナジーを生み出しているということを知れた。▼今日の講義では、所属している吹奏楽部についても役立ちの内容があった。相手の立場に立つコミュニケーションを学ぶこと、あいてがわかる、やさしい言葉を、遅々ことを大切にしていきたいと思いました。